

5 サンゴの状況

① 名嘉真から安富祖海域

この海域には、小さなサンゴが多く、回復傾向にあります。



海中公園地先（リーフ外） 7月19日
回復しつつあるダイオウサンゴの群体



名嘉真地先（リーフ外） 7月19日
コユビミドリイシの幼群体が多い



名嘉真地先（リーフ外） 7月19日
回復しつつあるダイノウサンゴ



熱田地先（安富祖小学校前）6月19日
クシハダミドリイシ



熱田地先（安富祖小学校前）6月19日
イノーにはコモンサンゴ類が多い



みゆきビーチ地先（イノー）6月19日
オヤユビミドリイシの幼群体が多い

② 瀬良垣から万座毛海域

この海域は、大きなミドリイシ類が点在しており、また小さなサンゴも多く見られ、回復傾向にあります。



瀬良垣地先（部落前）5月18日
ヤッコミドリイシ



瀬良垣地先（部落前）9月26日
ウスエダミドリイシ



瀬良垣地先（部落前）9月26日
クシハダミドリイシ



瀬良垣地先（部落前）9月26日
サボテンミドリイシ



万座ビーチ地先（リーフ外）5月18日
キクメイシ類とミドリイシ類の幼体が多い



万座ビーチ地先（リーフ外）5月18日
コユビミドリイシの幼群体

③ 万座毛から谷茶

万座毛から谷茶グチにかけてのリーフは、サンゴがよく回復しています。また、南恩納地先のイノーには、ユビエダハマサンゴやコブハマサンゴの群落が見られます。一方、谷茶グチからウーグチにかけてはサンゴがとても少ない状態です。



万座毛地先（リーフ外）7月20日



万座毛地先（リーフ外）9月29日



南恩納地先（ヨー島水路）4月6日
黒く見えるところは、生きたハマサンゴです



南恩納地先（ヨー島水路）4月6日
ユビエダハマサンゴ群落



南恩納地先（ヨー島水路）4月6日
ハマサンゴを食べたオニヒトデは白っぽい色



上の赤いのがミドリイシを食べたオニヒトデ
白っぽいのがハマサンゴを食べたオニヒトデ

④ 富着から真栄田岬

前兼久漁港の水路北側のコモンサンゴ群落はオニヒトデが多く、この海域のオニヒトデは、殆どこのサンゴ群集の周辺で駆除されています。また、リーフ外側のサンゴも食害を受けています。一方、水路の南側はオニヒトデが少なくサンゴも順調に回復しています。



前兼久地先（水路北イノー）4月5日
オニヒトデが多い、エダコモンサンゴ群落



前兼久地先（水路北イノー）6月21日
コモンサンゴ類の群落



前兼久地先（リーフ外）4月5日
ユビミドリイシ このサイズの幼群体は少ない



前兼久地先（リーフ外）6月21日
左より小さな幼群体は多い



山田地先（リーフ外）9月27日
オヤユビミドリイシやユビミドリイシが多い



山田地先（リーフ外）9月27日
幼体の着生も良好である

⑤ 真栄田岬から宇加地

この海域のオニヒトデは、真栄田グチと長浜グチからリーフ内へ侵入してきます。イノーにはコモンサンゴ群落があり、よく保護されています。また、定期的に駆除していることにより、リーフ外のサンゴも回復しつつあります。



真栄田地先（イノー） 4月28日
エダコモンサンゴ群落



宇加地地先（イノー） 9月27日
チヂミウスコモンサンゴ群落



真栄田地先（イノー）6月20日
ヒメマツミドリイシ



真栄田地先（イノー）7月18日
ヨコミゾスリバチサンゴ



真栄田地先（リーフ外）9月27日
ミドリイシ類の幼群体が多い



真栄田地先（リーフ外）9月27日
スゲミドリイシ